

こんな活動です

# 「誇り」「共感」「信頼」地域とともに一人一人が輝く学校づくり ～学校運営協議会を核とした野寺っ子の成長をみんなで支える学校応援団活動～

埼玉県新座市		●活動名 野寺小学校学校応援団			●関係する学校名 新座市立野寺小学校	
協働活動開始年度	平成 17 年度	学校運営協議会	指定・設置日 平成29年4月1日設置	地域学校協働本部	有	
活動区分	学校支援活動		地域課題解決学習	地域人材育成		
	—		放課後子供教室	—		
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		地域学校協働活動推進員等の数	配置人数		
	—		—	5人		
ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	有	ICT機器活用	有	
	973人	—	—	—	—	
参考URL	<a href="http://www.c-niiza.ed.jp/e-nodera/">http://www.c-niiza.ed.jp/e-nodera/</a>					
●連絡先	新座市教育委員会学校教育部教育支援課		☎ 048-477-7142			



●活動の概要・経緯  
平成17年度から、学校・家庭・地域が一体となって子供たちを育成することを目的に始まった。学校応援コーディネーターとふれあい地域連絡協議会代表、各中学校区で選出された地域コーディネーターを中心とした学校応援団を、平成20年10月の「新座市学校応援団推進事業実施要項」を基に、市内すべての小・中学校に組織した。事業実施13年目となった本年度も、各学校で、保護者や地域の方々の御理解と御協力をいただきながら、様々な取組を行っている。野寺小学校においても、地域学校協働活動推進事業とコミュニティ・スクール推進体制構築事業を一体的に推進し、学校を核とした地域力強化が進められている。現在、新たに組織した「野寺オヤとも会」も含め10団体が精力的に活動しており、学校運営協議会を核として個々の活動を取りまとめ体系化し、より充実させていくために組織を整備しているところである。

## ● 活動の特徴・工夫

- 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】**
- ・学校応援コーディネーター2名と保護者、地域の方々816名で運営。様々な行事が中止になっているコロナ禍において、「野寺オヤとも会」が組織され、児童の父親が中心となり、子供たちのために様々なイベントを計画している。
  - ・学校運営協議会委員である長谷川氏が、地域学校協働活動の中心となり、学校と地域のパイプ役を果たしている。特に平成29年に敷地内に水田を設置して以来、水の管理や防鳥ネットの設置等、継続して管理に携わっている。総合的な学習の時間では、長谷川氏を含めた地域の方々にゲストティーチャーに専門的な知識を学び、地域と学校が一体となって、苦労を実感しながら米づくりを進めている。収穫の際は、感謝の会を開き、共に喜びを味わい、お世話になった方々へ感謝の気持ちを伝える中で、学校と地域の連携は強固なものになっている。
- 【実施に当たっての工夫】**
- ・学校の情報を効果的に迅速に、そして魅力的に伝えていくことを工夫している。学校に興味をもってもらうことで幅広い地域住民・団体に参加をいたしている。
  - ・地域の拠点として、子供たち、保護者、地域の方々にとって、「自分たちの自慢の学校」となることを目標として共有することで、学校・家庭・地域が一体となり活動をすることができている。
- 【関係機関・団体等との連携状況】**
- ・現在ある団体とは密に情報交換を行い、連携をとることができている。
  - ・PTA会長がコーディネーターであるため、学校に来る機会が多く、その都度要望等を聞くことができている。
  - ・団体同士の横のつながりや、一堂に会しての会議を今後開催し、より連携を強化していく。

## ● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

- ・コミュニティ・スクールと連携することで保護者や地域の方々の学校への関心が高まっている。特に「学習補助制度」において、日常の授業サポートが充実してきて、教職員の負担軽減を図ることができた。
- ・児童や保護者、地域の方々双方から、活動を通して関係が深まったという喜びの声が寄せられている。本事業を通して児童、教職員の笑顔が増え、地域の活性化につながっている。
- ・学校が地域の方々にとって「自分たちの自慢の学校」となることを目標としている。臨時休校期間中において、学校のために何かできることがあれば協力したいという声がたくさんあり、保護者中心のボランティアの方々に消毒作業を手伝っていただいた。

## ● その他

・野寺小学校では、埼玉県環境アドバイザーをはじめ、地域の方々と共に、総合的な学習の時間において環境学習「地球に優しく生きよう」を実践している。専門的な知識をもったゲストティーチャーと共に、様々な視点から自分たちが住んでいる地域の環境について学習を深めている。



野寺小田んぼ学習の取組た



ト環境学習に地域の方が参加ス